

令和6年10月18日

件名 史跡北谷遺跡発掘調査報告会の開催について

令和6年9・10月、高崎市教育委員会が実施している史跡北谷遺跡の発掘調査において、古墳時代の首長居館の一部を発掘しました。

今回の調査では、首長居館内の大型竪穴建物跡において県内2例目となるL字形カマドを確認しました。つきましては、下記の通り調査の報告会を開催いたします。

【史跡北谷遺跡発掘調査報告会】

- 1 場 所：高崎市市民活動センター・ソシアス第1・第2・第3活動室
住所：高崎市足門町1669番地2
- 2 期 日：令和6年11月17日（日）
- 3 時 間：午前10：30開演、午前11：30終演予定
- 4 報告内容：発掘調査成果について、スライドを交えて講演形式で報告
報 告 者：文化財保護課担当学芸員
申込・費用：不要・無料

また、上記報告会に先がけて、報道関係者向けの説明会を下記の通り実施します。

- 1 場 所：史跡北谷遺跡（高崎市引間町663-1）
※地図・集合場所等は別紙
- 2 期 日：令和6年10月22日（火）
- 3 時 間：午前10時から午前11時（予定）
- 4 内 容：発掘調査の成果について、担当者が現地で説明

【本件に関する問い合わせ】

教育部文化財保護課

電話：027-321-1292（内線 8235）

別紙



当日集合場所の地図です。
冷水の信号を東へ曲がり、300mほど進んだ丁字路を北に進むと左手に現場事務所があります